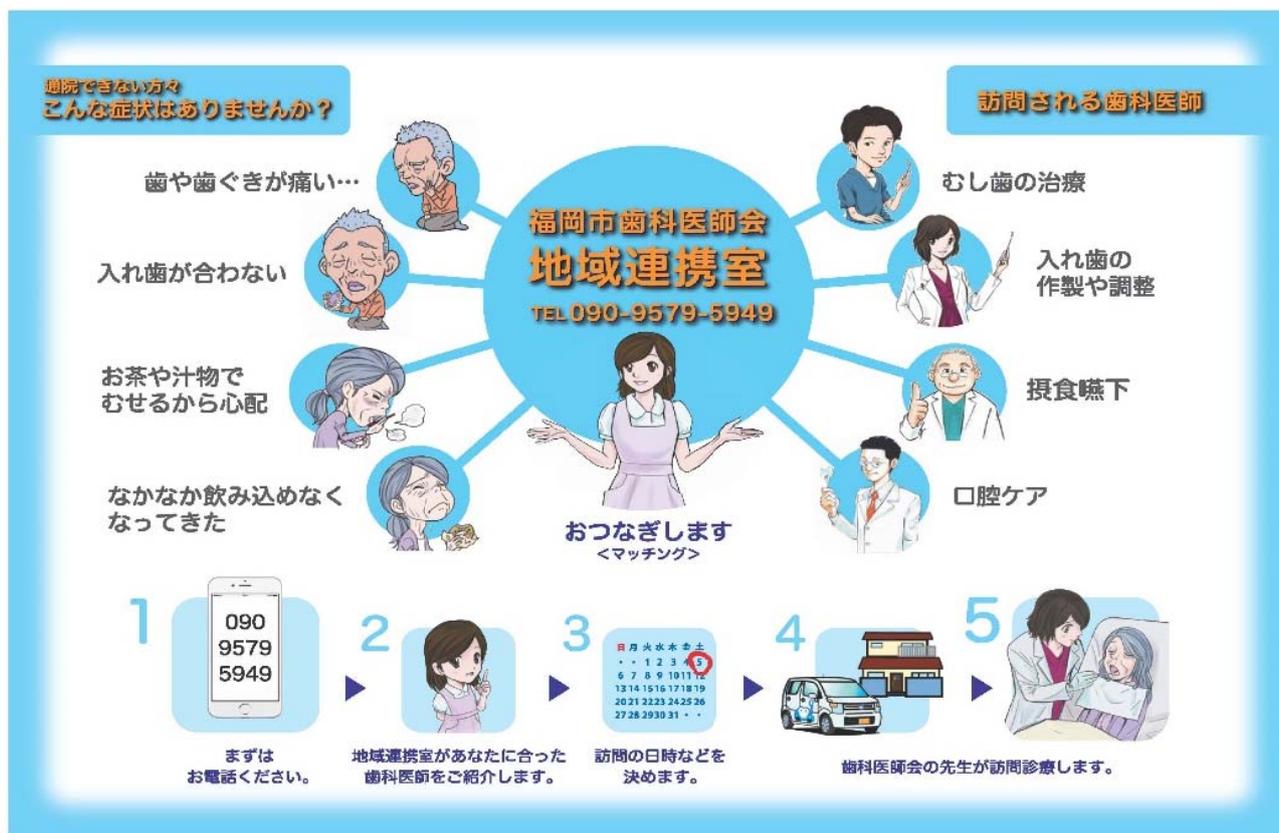


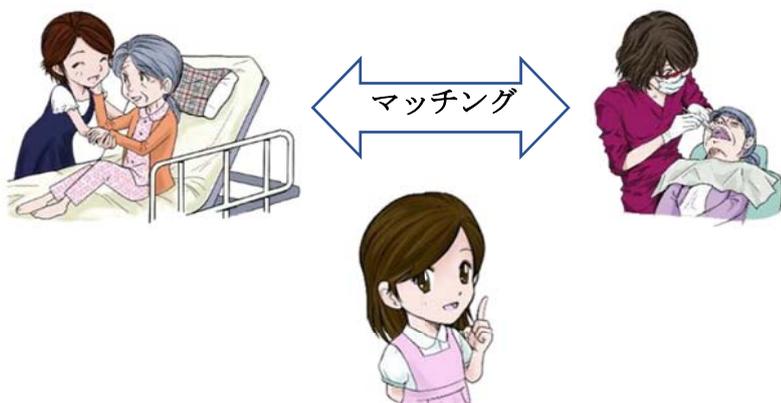
福岡市における訪問歯科診療



《 地域連携室 》

福岡市歯科医師会 地域連携室では、歯科医院へ通院できない方へ福岡市歯科医師会会員の 歯科医師をご紹介します。

主訴・生活環境・全身的状态・服薬状況などから分析評価することで、訪問先の患者状態を把握し、歯科医療機関とのマッチングを計り、訪問歯科診療を円滑かつ効果的に行えるようにします。患者の状態が一早く把握できることにより、訪問歯科診療に臨む歯科医師側の対応や訪問器材の準備がスムーズに行え、多くの在宅患者に対しそれぞれの段階に応じた無駄のない訪問歯科診療を実施することを可能とします。



福岡市歯科医師会 地域連携室

TEL090-9579-5949

092-781-6801

《東区訪問歯科医師》

東区には訪問歯科診療登録医として、地域連携室に登録している歯科医師が現在46名おりますので、地域連携室へ訪問歯科診療のお申込みをされますと、地域連携室から登録歯科医師へ連絡をし、その方の症状に合った治療が可能な歯科医師が訪問して診療致します。

口からはじめる健康づくり～口腔機能低下

(オーラルフレイル) について～

「オーラルフレイル」ってなに？

お口に関する“ささいな衰え”が軽視されない

ように、口の機能低下、食べる機能障害、さらには、心身の機能低下までつながる『負の連鎖』に警鐘を鳴らした概念です。

お口の役割って??

- ① 食べる・飲む(食事) ⇒ずっと美味しいものを食べられる!
- ② 呼吸する
- ③ 表情をつくる⇒笑顔・愛情・怒り…感情表現ができる!
- ④ 話す(コミュニケーション) ⇒家族や友人と楽しく会話ができる!

お口の健康が失われると

- ・口臭・肩こり、頭痛
- ・脳血管疾患・糖尿病
- ・認知症・動脈硬化
- ・肺炎・心内膜炎・肥満
- ・狭心症、心筋梗塞

趣味や特技で人と繋がれる!

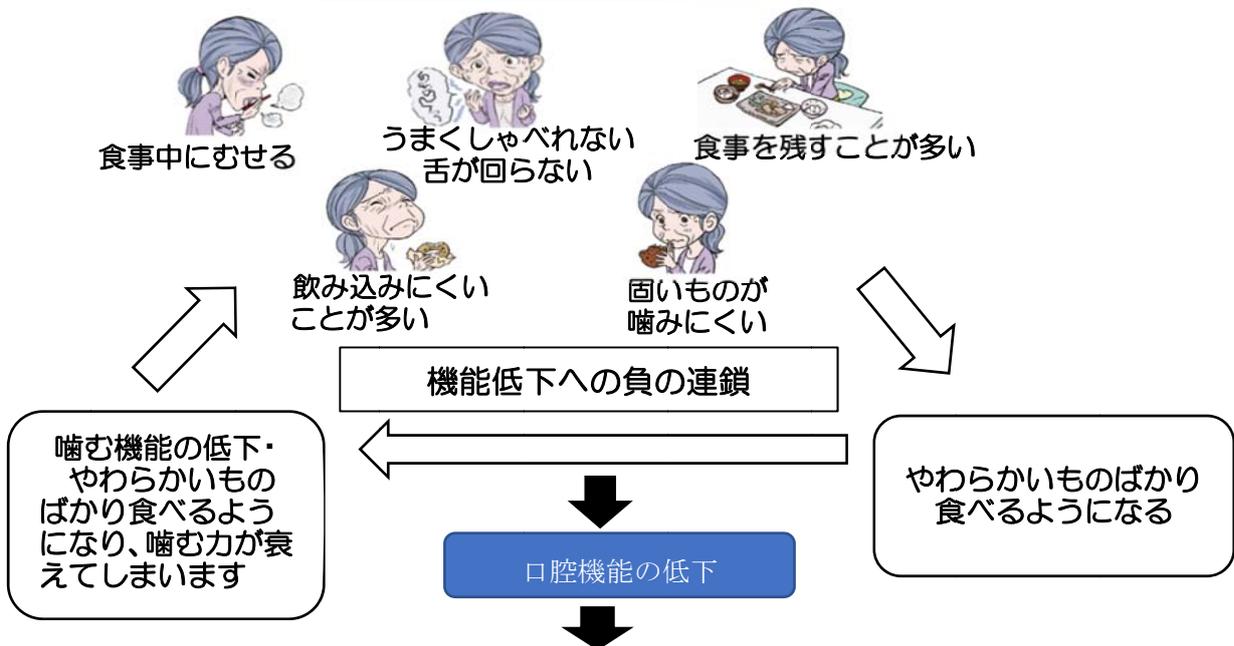


それってもしかして オーラルフレイルかも…

当てはまるものはありますか？

1. 歯磨きやうがいがうまくできない
2. お口がいつも乾いている・唾液がでない
3. 噛みくたく力が落ちている
4. 食べ物が口の中からこぼれる、残る
5. 舌でうまく送り込めない
6. うまく噛めない
7. うまく飲み込めない、むせたり時間がかかる

1つでもあてはまることがあれば、「オーラルフレイル」の可能性が
あります。



ひとつひとつは「たいしたことない」と思いがちですが、オーラルフレイルは将来の介護リスクを高める、お口の“ささいな衰え”が積み重なった状態です。気づきにくく見逃しやすいので注意しましょう。

「フレイル（虚弱）」って何？

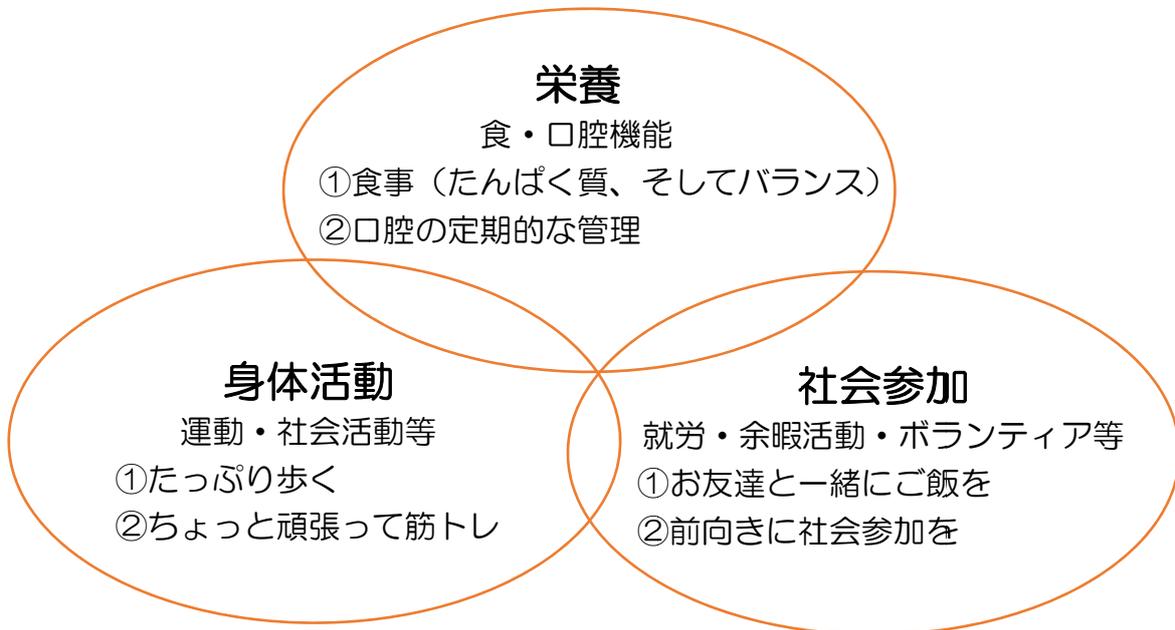
高齢になって心身の活性（筋力、認知機能、社会とのつながりなど）が低下した状態、

「健康な状態」と「要介護状態」の中間のことを言います。

筋力などの身体機能の低下より先に、社会参加など他者との交流が減ったり、口の機能が衰えること（オーラルフレイル）から始まります。



「フレイル」予防の3つの柱



3つの柱を底上げして、健康な日々を送りましょう

歯・口の健康と全身の健康との関係は切り離せないものです。歯科医師の仕事は、むし歯の治療や入れ歯の調整だけではありません。

健康の源である適切な食生活を送るためにお口に関するお悩みや困ったことを歯医者さんに相談してください。